

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.2 平成 15 年 8 月 27 日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8F
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 E-mail : jiyuu@parkcity.ne.jp

意欲的に学習しています！

夏休みが終わり、いよいよ 9 月から後期の授業が始まります。また、秋は五大学共同講演会や大学の公開講座等新たな学びの機会も目白押しです。今号では、自由大学生のみなさんがそれぞれのペースで意欲的に学習している様子をレポートします。

五大学共同教養講座(武蔵野大学)



各大学 4 回ずつ全 20 回、五大学を順番に会場とする五大学共同教養講座が、6 月から 11 月にわたって実施されています。

武蔵野大学「日本経済の再生」 東京女子大学「認知心理学へのいざない - “見る・読む・わかる” とそのしくみ -」 成蹊大学「おもしろ科学最前線」 日本獣医畜産大学「食とは何か？その栄養機能と文化的意義」 亜細亜大学「韓国文化への旅」と続きます。

11 月の最終回には、亜細亜大学で修了式を行います。

武蔵野市寄付講座(日本獣医畜産大学)

寄付講座とは一般的に、企業や個人が大学に「奨学寄付金」の名で呼ばれる民間資金を導入して開設する時限付特設講座を言います。この寄付講座を自治体で導入したのは武蔵野市が最初です。

今年度トップバッターは日本獣医畜産大学です。「人間動物関係論 - ヒトと動物の共生社会をめざして -」をテーマに、松木洋一氏をコーディネーター、池本卯典学長をはじめ多彩な教授陣 14 名を講師として実施しました。



自由大学交流センターで、市民講座を開催しました！



第4回 よりよい家族のコミュニケーションをめざして

7月1日(火)～7月19日(土)の火曜日と土曜日に、自由大学交流センターにて、市民講座(全4回)を開催しました。「心身の健康管理と家族の絆～現代社会の病理現象とその危機管理を考える～」をテーマに成蹊学園保健管理センター所長櫻井勝氏と成蹊大学学生相談室カウンセラー岩田淳子氏を講師にお迎えして行いました。第1部では、緊急時の救急医療について、第2部では、家族の問題について考えました。

私たちの楽しい学習を紹介します！

自由大学生の方に今年通っている大学、履修している科目について語っていただきました。

成井博さん 成蹊大学の「メディア制度論」、亜細亜大学の「韓国語」、「心と体の健康学」を聴講しています。韓国語では、自習が足りないのか先生からいつも発音が悪いと言われていました。「心と体の健康学」は、大学1年生の科目ですが、**学生さんとの交流をとっても楽しく思っています。**先生から、「無遅刻無欠席で社会人の方はまじめで素晴らしい」と褒められ、「学生を前にして最後に何か話をしてほしい」と言われました。みなさんと勉強して楽しかったこと、今まで自分がやってきたこと等を話しました。話の終了後、大学生のみなさんが「写真をいっしょに撮りましょう、また大学に遊びに来てください。」と言って寄ってきてくれてとてもうれしかったです。

田辺則生さん 日本獣医畜産大学で柿沼先生の「心理学概論」、成蹊大学で大久保先生の「老年学」を聴講しています。老年学にも心理学の要素が入ってくるので、**両方が補完しあってとてもよく理解できます。**武蔵野大学の公開講座で仏教の講座を聴講しましたが、そこにも心理学の視点が入ってきます。五大学共同教養講座の東京女子大学でも「認知心理学」を学びました。「認知心理学」という言葉は、心理学概論のテキストに載っていたので聞いたことはありましたがよくは知りませんでした。今井先生がいろいろな事例を話してくれて分かりやすかったです。

山登りに例えると同じ頂上に到達するのにもいろんな道を通ることができます。心理学は人を知る、自分を知る、生命を知る道の1つだと思って勉強しています。

昨年、市報を見て老壮大学を受講したのがきっかけで、そこから私の生涯学習が始まりました。

小栗範保さん 成蹊大学で「西洋近代史」をとっています。3年間成蹊に通って聴講しています。おとしは、市民聴講生として「日本近代史」、去年は自費で社会人聴講生として「歴史の世界」を聴講しました。そして、今年自由大学生として通っています。歴史が好きで、いろいろな歴史の科目を聴講していますが、**全て関連があるので勉強になります。**私が学生だったころと比べるとプロジェクターを利用したりして授業の説明も近代化されたなあと思います。大学のキャンパスの**雰囲気**がとても好きです。大学に通っていると公開講座の情報がすぐに入ってきて、また図書館も利用できてとても便利です。大学で勉強するのはいい時間の利用だと思うのでこれからも続けたいと思っています。



交流センターでインタビューしました。

自由大学に学ぶ(自由大学生を紹介するコーナーです)

40年振りの大学生活はいと楽し!

鎌内 啓子さん

私は、昨年7月末日で37年余に亘った会社員生活を卒業した。定年後の10万時間(1日の睡眠と食事の時間を除くと残りの時間は14時間×365日×20年)をいかに有意義に暮らそうかと以前からあれこれ考えていたが、その中で一番にやりたかったことは、漠然と関心のある事柄を学問としてきちんと勉強して、かなり錆付いた脳みそをクリーニングして人生の秋を錦秋で彩りたいことだった。ちょうどそんな時今年の始め市報で4月から「武蔵野地域自由大学」が開校するニュースを知り、待ってましたとばかりにすぐ申し込んだ。しかしいざ手続きの段階になると、大学、授業科目、時間の組み合わせでかなり迷ったがまず大学は、歩いて5分足らずの成蹊大学にした。次に時間は、93歳の父に介護ヘルパーさんが来てくれる午前9時～午後1時とした。その枠内でチョイスしたのが、「憲法」「国際関係研究」の2科目。「憲法」は日本人であることの基本はまず日本国憲法をきちんと知ることであると思っていたので、迷わず選択した。「国際関係研究」は長年やっていた仕事(放送関係)の中で特に関心のあった国際関係の現代史を学問的に研究したかったのでこれにした。授業料も振り込み、自由大学、成蹊大学の学生証を手にとると、42年前、早稲田大学の学生証をもらった18歳の時の「とうとう大学生になったんだー」という初々しいときめきと似たようなある種の感動が蘇った。4月11日(金)初めての授業「国際関係研究」。担当の仲井先生はドイツのボン大学で25年間研究生生活をしてきたとの由。さすが身のこなし、お洒落もスマートで、女子学生は「他の先生よりカッコいいじゃん」と囁いていた。偶然にも先生は東西ドイツの合併

の1989年前後文化放送の「ワールドホットライン」という報道番組によく電話でレポートして頂いていた方だった。授業終了後その旨を告げるとよく覚えていらっしゃって旧交を暖めた。「憲法」の安念先生は大変メリハリのある話し方で、授業の進め方も手慣れている。階段式の大教室で授業中私語をしゃべっている学生がいるとその方向に向けて「もうお話は済みましたか? 社交は外に出てして下さい」と微笑みながら問いかけることが90分の授業中2～3回はある。それにしても今時の学生僅か90分の授業中私語、ペットボトルの清涼飲料を常に口にするのが日常化しているのを目の当たりにするとちょっとした我慢が出来ない症候群がそこそこに氾濫していてこの若者達が日本の将来をしょって立っていけるのかな? と不安になる。彼等は、総じて真面目で、優しく、大人しいのだが……。聴講生になって4ヶ月、成蹊大学の構内では、私と同様なシニアの学生をチラホラと見かけるが一樣に皆さん子供のような学生と親しくもなれず、かと言って同年輩ともコミュニケーションがとれずちょっと寂しそうな感じがしてならない。専門科目のゼミにでも参加させて貰えば随分違うと思うのだが……。

思えば、祖父が旧制の成蹊高校の数学の教師、父は22年前成蹊大学の第1回のシルバー聴講生(日本史)、そして孫の私が第1回の武蔵野地域自由大学の授業を成蹊大学で聴講するという3代に亘り成蹊とご縁があることになった。



鎌内さん

*事務局ではこのコーナーに執筆していただく自由大学生を募集しています。掲載希望の方は自由大学事務局までご連絡お願い致します。

事務局 ☎ 0422 - 20 - 6340

事務局よりお知らせ

講座情報1

武蔵野地域五大学共同講演会

今年も五大学共同講演会の季節がやってきました。五大学共同講演会は、五大学を代表する講師による連続講演会です。今年度の基調講演は、武蔵野地域自由大学学長である長倉三郎氏が「21世紀を迎えて思うこと - 拡大膨張から調和の世紀へ」をテーマに行います。6回ある講演会のうち全て希望することもお好きな講演を選ぶことも可能です。申込み順ですのでお早めにご連絡ください。この機会をお見逃しなく！！

自由大学生は、電話でお申込みください。事務局 ☎ 0422 - 20 - 6340

武蔵野地域五大学共同講演会

自由大学履修対象科目
4回以上出席で0.5講座

統一テーマ **新世紀を考える - 文明の継承と創造 Part -**

基調講演

10月2日(木) 午後6時30分～ 武蔵野公会堂ホール
「21世紀を迎えて思うこと 拡大膨張から調和の世紀へ」
講師：長倉 三郎氏(武蔵野地域自由大学学長、日本学士院長)

日本獣医畜産大学 10月7日(火) 午後6時～7時30分
食品科学的視点からみた現在の食文化 - つけもの等々の野菜加工品を中心にして
金子 憲太郎氏(日本獣医畜産大学応用生命科学部食品科学科教授)

成蹊大学 10月11日(土) 午後1時30分～3時
「文明の衝突」と国際文化交流 川村 陶子氏(成蹊大学文学部助教授)

亜細亜大学 10月17日(金) 午後0時50分～2時20分
南北朝鮮統一の展望 野副 伸一氏(亜細亜大学アジア研究所教授)

武蔵野大学 10月18日(土) 午後1時～2時30分
戦後思想の再検討 - 丸山眞男を中心に -

中村 孝文氏(武蔵野大学人間関係学部教授)

東京女子大学 10月25日(土) 午後1時～2時30分
高齢化社会を支えるインターネット - 誰でも使いやすい情報通信システム -
渡辺 隆行氏(東京女子大学現代文化学部助教授)

受講料 : 無料 定員 : 300名(申込み順)

五大学共同講演会の詳細については、同封のチラシをご覧ください
チラシ裏面に講演の要旨が書いてあります。

講座情報2

大学公開講座

今回は、自由大学履修対象科目として3つの公開講座をご案内します。
各講座とも事前申込みの必要はありません。会場に直接ご来場ください。当日大学で
出欠をとります。

成蹊大学秋季公開講座

自由大学履修対象科目
3回以上出席で0.5講座

共通テーマ：環境保護と現代の生活

回	期日	テーマ	講師
1	10月4日(土)	民法と環境特別法	飯島 紀昭(成蹊大学法学部教授)
2	10月18日(土)	中国 経済発展と環境保護の間で	光田 剛(成蹊大学法学部助教授)
3	11月1日(土)	地球にやさしい環境生活	境 広志(成蹊大学法学部助教授)
4	11月15日(土)	国際環境法の現状	廣部 和也(成蹊大学法学部教授)

時 間：午後1時30分～4時

会 場：成蹊大学4号館ホール(第2回は5号館102室)(吉祥寺北町3-3-1)

受講料：無料

その他：講演は各回毎に完結します。ご希望の回だけの受講も可能です。

問合せ：成蹊大学企画課

Tel 0422-37-3535 Fax 0422-37-3889 E-mail kouza@jim.seikei.ac.jp

日本獣医畜産大学総合文化講座

自由大学履修対象科目
3回以上出席で0.5講座

総合テーマ：ヒトと動物との新しい関わり

回	期日	テーマ	講師
1	10月10日(金)	日本沿岸の鯨類のストランディングレコード	石川 創(財団法人 日本鯨類研究所調査部次長)
2	10月17日(金)	水族館の生きもの達の健康管理	遠藤 智子(しながわ水族館展示課係長)
3	11月14日(金)	ヒトの子育て、動物の子育て - 比較発達心理学の視点から -	柿沼 美紀(日本獣医畜産大学比較発達心理学教授)
4	11月21日(金)	野生動物救護と野生動物リハビリテーション	中垣 和英(日本獣医畜産大学野生動物学助教授)

時 間：午後4時20分～6時

会 場：日本獣医畜産大学 第一校舎第4号棟第312講義室(境南町1-7-1)

定 員：100名(先着順)

費 用：無料

問合せ：日本獣医畜産大学 地域社会生涯学習委員会

電話 0422-31-4151(内線344) E-mail: kyomu@nvau.ac.jp

武蔵野大学公開講座

自由大学履修対象科目
3回以上の出席で0.5講座

統一テーマ：「文明・新帝国・グローバル化」

回	日時	テーマ	講師等
1	10月11日(土) 午後1時30分～3時	日本のNGOと中東	太田道子(NGO「地に平和」代表, 古代オリエント学・旧約聖書学)
2	11月1日(土) 午後1時30分～3時	グローバル化とアメリカの帝国意識	示村陽一(武蔵野大学教授, 現代アメリカ地域研究)
3	11月15日(土) 午後1時30分～3時	いま、なぜ帝国か - アメリカ社会と対外政策	藤原帰一(東京大学教授・国際政治)
4	11月22日(土) 午後1時～2時30分	基調講演 古代エジプト文明に於ける帝国思想	吉村作治 (早稲田大学教授, エジプト研究)
	午後3時～5時30分	シンポジウム 帝国をめぐると比較文明学	コーディネーター：染谷臣道(国際基督教大学教授)。パネリスト：浅井泰範(武蔵野大学教授), 金泰昌(将来世代総合研究所長), 保坂俊司(麗沢大学教授), 山下範久(北海道大学助教授)

会場：武蔵野大学グリーンホール(第4回(11/22)は武蔵野大学雪頂講堂)
(西東京市新町1-1-20)

費用：無料 問合せ：武蔵野大学エクステンションセンター 0424-68-3181

講座情報 3

ご興味のある方はぜひご参加ください。自由大学履修対象科目ではありません。

武蔵野大学 日曜講演会

期日	演題	講師
9月21日(日)	死を生きる希望 - 末期ガン患者と仏教者の出会いから -	佐藤 雅彦(大正大学非常勤講師)
10月19日(日)	親鸞聖人と他力思想	岡 亮二(龍谷大学名誉教授)
11月16日(日)	敦煌石窟に描かれた仏典物語	西本 照真(武蔵野大学助教授)
12月21日(日)	地域の教育力を学校に	三好 和代(新座市立東北小学校校長)
1月25日(日)	がんの告知と緩和ケア・ホスピスケア	種村健二郎(栃木県立がんセンター主幹)
2月15日(日)	仏教からの心の教育	瓜生津隆真(京都女子大学名誉教授)

時間：午前10時～11時30分

会場：武蔵野大学グリーンホール(西東京市新町1-1-20)

費用：無料 申込み：不要(先着250名)

問合せ：武蔵野大学エクステンションセンター 0424-68-3181

武蔵野大学 仏教文化研究所連続公開講座

統一テーマ「死について学ぶ」

期日	演題	講師
10月31日(金)	死についての思い	ホアン・マシア(上智大学神学部教授, カトリックイエズス会神学院教授)
11月28日(金)	ビハラーと私～ターミナルケアへの実践～	種村健二郎(武蔵野大学講師, 栃木県立がんセンター緩和医療部長)
12月19日(金)	文学者・祖師の死生観	山崎龍明(武蔵野大学教授・仏教文化研究所所長)

時 間：午後2時40分～4時10分

会 場：武蔵野大学グリーンホール（西東京市新町1-1-20）

費 用：無料

申込み：不要(直接会場にお越しください。)

問合せ：仏教文化研究所 0424 - 68 - 3145



武蔵野大学 能楽資料センター公開講座

統一テーマ「能と民俗芸能」

期日	演題	講師
10月30日(木)	壬生狂言 - 聖と俗の万華鏡	八木喜久男(壬生大念仏講中世話役)
11月20日(木)	「黒川龍一もう一つの猿楽能」	大谷准(能楽研究家)

時 間：午後2時40分～4時10分

会 場：武蔵野大学グリーンホール（西東京市新町1-1-20）

費 用：無料

申込み：不要(直接会場にお越しください)

問合せ：能楽資料センター 0424 - 68 - 3147



東京女子大学公開シンポジウム

新渡戸稲造没後 70 年記念シンポジウム「国際化社会と教養教育 - 21 世紀に架ける橋 - 」

日 時：10 月 15 日(水) 午後 6～8 時

会 場：東京女子大学善福寺キャンパス安井てつ記念ホール (杉並区善福寺 2-6-1)

費 用：無料

申込み：不要 (直接会場へお越しください。)

パネリスト：浅島 誠氏(東京大学大学院総合文化研究科長・教養学部長)

草原 克豪氏(拓殖大学副学長・拓殖大学北海道短期大学学長)

絹川 正吉氏(国際基督教大学学長)

湊 晶子氏(東京女子大学学長)

コーディネーター：安藤 信廣氏(東京女子大学教授)

司 会：滝口 太郎氏(東京女子大学教授)

問合せ：東京女子大学教育研究支援課 03 - 5382 - 6470

URL：<http://www.twcu.ac.jp>

第一回 日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議 武蔵野フォーラム

日本とイスラエル、パレスチナ間、またイスラエルとパレスチナ間の相互理解促進を目標として開催します。基調講演と日本、イスラエル、パレスチナ各国の学生によるパネルディスカッションを行います。“等身大の彼ら”に触れてみてください。

日 時 9 月 12 日(金) 午前 10 時～11 時 30 分

場 所 武蔵野公会堂ホール(入場無料)(吉祥寺南町 1-6-22)

内 容 基調講演 池田 明史 氏(東洋英和女子大学教授)

日本、イスラエル、パレスチナ各国の学生によるパネルディスカッション

主 催 日本中東学生会議『日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議』実行委員会

共 催 武蔵野市

後 援 JICA(国際協力事業団)、イスラエル大使館、外務省、東京都、

武蔵野市教育委員会

問合せ 『日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議』実行委員会

代表 上川路文哉

Tel 090 - 1100 - 0238 e-mail jip_conf@yahoo.co.jp

URL <http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Club/8081/>

日本中東学生会議は、将来同じ国際社会を担う学生が、特定の政治・宗教・信条に偏らず、自由な立場から、互いの世界を交換、討議し、相互理解を促進することを目的に活動している学生会議です。

自由大学交流センターをご利用ください！



自由大学では、学生のみなさんが交流できるスペースを用意しています。自由大学生同士の情報、意見交換や打合せ、ゼミの開催、自由大学生グループの会報誌の作成等幅広く使用できます。また、自由大学の事務局も兼ねていますので、学習相談等にも気軽にお越しください。利用する際は、施設使用申込書を事務局(交流センター内)に提出してください。

団体で使用する場合は、自由大学生が半数以上いることが要件となります。

事務局

事務局職員



私たちが自由大学生の学習をサポートします。



印刷機

団体会報誌やゼミの資料等の印刷に。

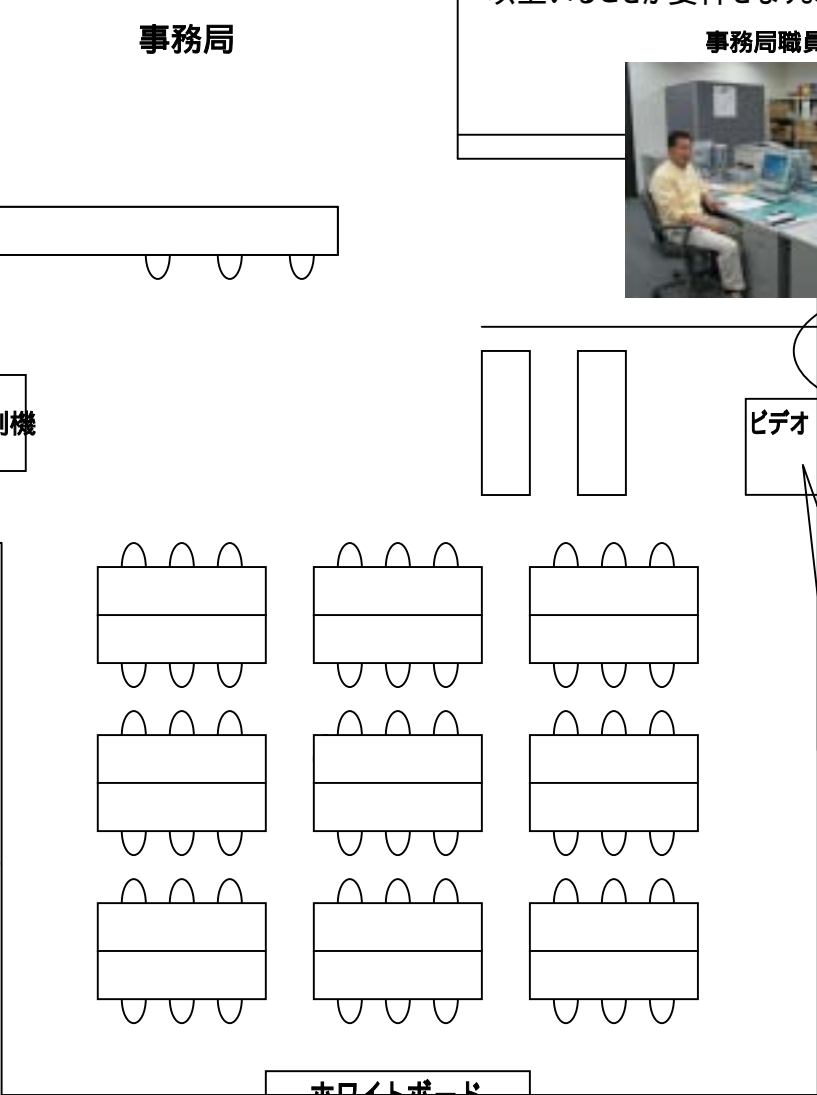
ビデオ



開学イベントや幾つかの講座の様態等視聴できます。

掲示板

講座や大学の情報を掲示します。



ホワイトボード

施設概要

面積	179.34㎡
使用料	無料
利用時間	午前10時～午後5時
休館日	土日祝日、年末年始

備品

備品名	数	備考
印刷機	1	用紙は利用者持ち込み
裁断機	1	
机	18	
いす	54	
パーティション	9	

お知らせ

市報では、自由大学履修対象科目について下記のように講座名の前にマークをつけて表記します。

< 掲載例 >



自由大学履修対象科目であることを示しています。

五大学マーク

講座名

自由大学履修対象科目とは、称号記授与のためのカウントをする講座です。大学や市が開催する講座の中に、自由大学履修対象科目にならないものもありますのでご注意ください。

自由大学履修対象科目については、自由大学生は往復ハガキで申し込む必要はありません。事務局に電話一本で申込みができます。（公開講座等では事前申込み不要で直接会場にご来場いただくものもあります。）

武蔵野地域自由大学事務局

空いた時間は TK ビルへ！

〒180 0004
武蔵野市吉祥寺本町2 - 5 - 10
TK 吉祥寺ビル8階
吉祥寺駅北口徒歩7分

Tel 0422 - 20 - 6340
Fax 0422 - 20 - 6341
E-mail jiyuu@parkcity.ne.jp

